

知っておきたい保険のはなし

猫劇場

～「車の冬対策は大丈夫？」～

じゅじゅ
寿寿
しっかり音の
お姉さん猫



はっば
わがまま、
気まぐれな
妹猫

知っておいたら役に立つ保険の知識。でも、難しくてよく分からない…。そんな保険のおはなしを、寿寿とはっばが分かりやすく解説します。

監修/アストのほけん



気付けば冬番！

一年で一番寒いと言われているのは2月だって知ってましたか？
車も、しっかり冬対策はしてあげないとイケないわよ。



寒い時期特有のトラブルってあるからねー。寒いと、猫だって調子でないもん。



今日は車の冬対策についてみてきましょう！まずは、冬に発生しやすい車のトラブル。



①フロントガラスの凍結や曇り

朝、フロントガラスが真っ白になっていてげんなりした経験、ありますよね。
朝晩の冷え込みでガラスが凍ったり霜が降りてしまうのは、外気温の低さに対して社内の温度が高いことが原因。
視界が悪くなるのでとっても危険！必ずしっかり温かしてから車を動かしてくださいね。とは言え、急いでいるからとガラスにお湯をかけるのは絶対ダメ!! フロントガラスに亀裂が入る可能性がありますや。



②バッテリーあがり

寒くなってバッテリー液の温度が下がったり、バッテリーが弱っていた場合バッテリー上がりを起こしてしまうことがある。
バッテリーがあがってしまうとエンジンがかからないから大変！バッテリーの使用年数を確認して、早めの交換をオススメしますや。



③エンジンがかかりにくい

寒さでエンジンオイルの温度が下がるとオイルが硬化して流動性が失われるの。
ドロドロ血みたいな感じかしら。こうなると、エンジンがかかりにくくなってしまいうのよね。バッテリーにも負荷がかかって、バッテリーの劣化を早めてしまうから注意が必要よ。



どれもこれも「あるある」ねー。でも、実際意識してバッテリーやオイルを気にしたことのある人ってあまりいないんじゃない？ちゃんと見て貰わないとや！



そうよね。次に、車のおすすめ冬支度をご案内！



①スタッドレスタイヤへの履き替え

これはオススメという必須ね。皆さん履き替えは済んでいると思います。ただし！タイヤはゴムだから、使用してもしなくても時間が経てば劣化してしまう物。今のタイヤの状態をきちんと把握して、劣化や減りがある場合は早めに買い替えを検討してくださいね。



②冬用ワイパーへの交換

ワイパーにも、冬用と夏用があるんです。
夏用ワイパーのゴムは凍ることを前提として作られていないため、ゴムの劣化が早くなって早く割れてしまう可能性があるの。ワイパーでフロントガラスの雪や霜を落としてしまうこと、あると思います。つついちゃっちゃうんだけど…これ本当は良くないのよね。ワイパーブレードだけではなくて、ワイパーのモーターまで痛めてしまうの。ちょっと怖いでしょう？



③不凍タイプのウォッシャー液への交換

ウォッシャー液は、基本は水に薄めて使うの。ただ、水の割合が高ければ高いほど、凍りやすくなってしまいうのよね。
「ウォッシャー液が凍って出てこない！」なんて経験がある人もいるんじゃないかしら。これはウォッシャー液を薄めず凍りにくい濃度にする、寒冷地用のウォッシャー液を使用するなどの対策が出来ますや。



④粘度の低いエンジンオイルへの交換

エンジンオイルが寒さでドロドロ血みたいになってしまう話をしたけれど、実はそうならないオイルもあるの。冬場はもちろん、定期的に残量や状態を確認して早めに交換しましよや。



勿論、車の装備を万端にしてもトラブルは起こってしまうもの。
自身が使えるロードサービスの内容や連絡先を確認しておくことは大切よ。



万が一の時のロードサービスだけど、実際急に車が止まったらパニックになっちゃうわよね…。すぐ見れるところに連絡先を準備しておくのが大事よー！
寒くなると体が動きにくくなったり反応が遅くなっちゃうから、事故にも注意にや！